

# 陶都信用農協 第23年度 通常総代会



## 第23年度 通常総代会開催

慎重審議により、全議案が原案通り可決・承認されました。

新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けられた皆さまに心からお見舞い申し上げます。

平素は、JAとうとの事業運営に格別のご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、去る6月24日(水)に多治見市のパロー文化ホールにおいて、第23年度通常総代会を開催させていただき、無事終了することができました。これもひとえに皆さま方の温かいご支援の賜物であり、役職員一同深く感謝申し上げます。

なお、今回の総代会は、新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえ、書面による議決権の行使を基本とさせていただき、会場は「3密」を避ける対策を取らせていただきました。

総代会には、総代485名のうち、ご本人出席11名、書面議決469名、合わせて480名のご出席をいただきました。

議事は、報告事項(「第23年度貸借対照表、損益計算書等並びに会計監査人の監査報告及び監事の監査報告」)に次いで、第1号議案(「第23年度事業報告及び剰余金処分

案の承認について」)から第9号議案(「理事及び監事の報酬額の決定について」)まで全9議案と、附帯決議事項及び報告事項が上程され、全議案が可決・承認されました。

報告事項では、農業者の所得向上に向けた自己改革を進めるための「JAとうと農業振興ビジョン」を策定し、法人及び営農組合等中核的担い手、米を中心とする多様な担い手を支援する事を基本方針に掲げ、具体的な方策のもと確実に実践していくことをご報告させていただきました。

金融機関の健全性を示す指標のひとつである「自己資本比率」は21.82%となり、今後も皆さま方のご支援のもと、一層の健全経営に努めてまいります。

なお、出資配当率は4%とさせていただきました。

今後も、皆さま方のなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



